

主催:一般財団法人岡山県サッカー協会

共催:共同通信社/山陽新聞社/RSK山陽放送

主管:一般財団法人岡山県サッカー協会 管理委員会

代表決定戦:2020年8月23日(日)シティライトスタジアム

第40回岡山県サッカー選手権大会兼天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会岡山県代表決定戦

- 1.名称:第40回 岡山県サッカー選手権大会兼天皇杯JFA第100回全日本サッカー選手権大会岡山県代表決定戦
- 2.主催:一般財団法人 岡山県サッカー協会
- 3.共催:山陽新聞社、RSK山陽放送、共同通信社
- 4.主管:一般財団法人 岡山県サッカー協会 管理委員会
- 5.期日・会場:決勝 2020年8月23日(日)シティライトスタジアム
- 6.参加資格
 - (1)参加チームは、2020年度(公財)日本サッカー協会に第 1 種加盟登録した団体及び、岡山社会人サッカー連盟、岡山県学生サッカー連盟より推薦された単独チームで、決勝戦まで試合を続行できる条件を備えていること。
 - (2)選手は、当該参加チームの選手として2020年度(公財)日本サッカー協会に登録されていること。チーム登録責任者は参加申込選手の写真を登録の上、登録選手一覧を出力し、期限までに(一財)岡山県サッカー協会にメールで提出すること。
 - (3)(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく選手を本大会に参加させることができる。本項の適用対象選手の年齢は出場チームの加盟種別の下の年代とする。
 - (4) 外国籍の選手は | チーム 5 名までエントリーすることができ、| 試合 3 名まで出場することができる。ただし、(公財)日本サッカー協会の承認を受けた選手に限る。
- 7.出場チーム数およびその数
 - 参加チーム数は、次の通り2チームとし、原則として2020年8月11日(火)までに出場チームを決定する。
 - 第1種 社会人連盟: |チーム、第1種 学生連盟: |チーム
- 8.競技方法
- (1)大会形式:トーナメント方式。
- (2)マルチボールシステム:7個。このうち1個を試合用のボールとし、残りの6個はボールパーソンが保持する。ボールの配置は 両ゴールラインそばに1個ずつ、両タッチラインそばに2個ずつとする。
- (3)試合時間:90分(前後半45分)
- (4) ハーフタイムのインターバル: 15 分(前半終了から後半開始まで)
- (5) 試合勝者の決定方法(90 分で勝敗が決しない場合):
- Ⅰ回戦より、20分(前後半 IO分)の延長戦を行い、決しないときはPK方式により次回戦進出チーム及び優勝チームを決定する。
 - ・延長戦に入る前のインターバル : 3 分
 - ·PK 戦に入る前のインターバル : I 分
- 9.競技規則
- 競技規則は(公財)日本サッカー協会 競技規則(2020/2021 年)による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
- (1)参加申込選手の人数は最大 25 名とし、各試合の登録選手は最大 18 名とする。監督が選手として出場する場合はこれに含まれなければならない。
- (2)選手の交代
- ①競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から試合中の交代は5名以内とし、交代回数は3回までとする。試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。

加えてハーフタイム時、延長戦が始まる前、延長戦のハーフタイムにも交代することが出来る。延長戦に入った場合、さらに1名の交代が認められる。

チームが最大の交代要員、交代の回数を用いていないのであれば、試合中に用いなかった交代要員、また、交代回数は延長戦に繰り越すことができる。

- ②メンバー提出後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、練習中の負傷又は急病等止むを得ない事情があり、主審及びマッチコミッショナーの承諾を得た場合に限り認められる。
- (3) ベンチ入りできる人数は競技開始前に登録した最大 12 名(役員 5 名、選手 7 名)とする。ただし、ベンチ入り停止及び出場停止処分中の者はベンチ入りできない。また、選手はビブスを着用し、チーム役員は選手と異なる服装とすること。
- (4)退場処分

退場を命じられた選手は次の公式戦 | 試合に出場できない。その後の処置は(一財)岡山県サッカー協会規律・フェアプレー 委員会の裁定による。

- (5) 警告による出場停止処分
 - ①本大会で累積警告が2回となった選手は次の I 試合に出場できない。
 - ②累積警告による出場停止処分は本大会終了をもって効力を失う。
- (6) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される役員の数は2名以内とする。
- (7) 本大会に申し込んだ後の棄権は一切認めない。なお、棄権した場合は、(公財) 日本サッカー協会の懲罰規定に基づき処分を決定する。
- (8) (公財) 日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会規律委員会が処分を通知する。なお、違反の内容により(一財) 岡山県サッカー協会 規律・フェアプレー委員会による追加の処分も加わるものとする。懲罰規定 第 6節 第 36 条【不服申立可能な懲罰】に該当する場合に限り、本大会規律委員会より通知された懲罰に対して、不服申立を申請することができる。 (JFA規約・規定集2020「懲罰規定」第6節 参照)

10.参加申込み

- (1)参加申込人員はチーム役員5名、選手25名を最大とする。
- (2)参加チームは8月 12日(水)までに大会エントリーを済ませる事とする。またプライバシーポリシーをE-mail にて送付し、 チーム代表者印を捺印したものを一部郵送または当日持参する事。

(メールアドレス:fa-okayama@jfa.or.jp)

11.経費:参加に要する費用は、全て参加チームの負担とする。

12.ユニフォーム

- (1)本年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。
- 但し、以下の項目については本大会用として規定を定める。
- ①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正・副異色の2着を持参すること。
- ②シャツの前面、背面に参加申込の際登録した選手番号をつけること。
- ③ユニフォームの色、選手番号は参加申込み締切り以降の変更は認めない。
- ④ユニフォームへの広告表示は(公財)日本サッカー協会で承認されているものであること。
- 13.表彰:優勝、準優勝チームには次の表彰を行う。
 - ①優勝チームには、表彰状および優勝杯(協会長杯、山陽新聞社杯、共同通信社杯、RSK山陽放送社杯)を授与し、次回まで保持せしめる。
 - ②準優勝チームには、県協会表彰状を授与する。

14.その他

(1)フィールドインスペクション

試合開始 90 分前にマッチコミッショナー、審判員、大会運営責任者が実施する。

- (2)マッチコーディネーションミーティング
 - ①試合開始 70 分前にマッチコミッショナー、審判員、チーム(監督・チームスタッフ等)、大会運営責任者によるミーティングを実施する。
 - ②チームは、ミーティング出席時にユニフォーム(正・副)を持参する。
- (3)ベンチは、大会組合せトーナメント上、上側のチームを本部席から見て左側とする。
- (4)チームは、メンバー提出用紙に必要事項を記入し、試合開始 90 分前に運営本部に提出する。
- (5)棄権の扱い

チームが試合開始時刻に競技場に到着していない時は棄権したものとみなし、相手チームを不戦勝とする。

(6)不可抗力による開催不能又は中止

試合が不可抗力により開催不能または中止となった場合、当該試合の取り扱いについては、次の各号から管理委員会委員 長が決定する。

- ①90 分間の再試合
- ②中止時点からの再試合
- ③中止時点での試合成立
- (7)中止試合の勝敗決定方法
- 前項③の理由により試合途中で中止となった場合は、次の各号から勝者を決定する。
- ①中止時点で「得点数の多いチーム」を勝者とする。
- ②同点(0対0を含む)の場合は主審による「コイントス」で勝者を決める。
- (8)優勝チームは天皇杯JFA第 100回全日本サッカー選手権大会に岡山県代表として出場しなければならない。
- (9)熱中症対策ガイドラインを適用し、対策を講じることとする。

15.問合せ先

一般財団法人 岡山県サッカー協会 事務局

TEL 086-227-5653 FAX 086-226-2037 E-mail: fa-okayama@jfa.or.jp

組合せ

[社会人代表] 三菱自動車水島FC vs [学生代表] IPU・環太平洋大学サッカー部

自動車水島FC

社会人代表

| _ | | |
|--------|--------|-------|
| 役 | 監督 | 菅 慎 |
| 員・ | コーチ | 熊代 正志 |
| 買・チー | コーチ | 檜垣 信義 |
| | コーチ | 山下 聡也 |
| ス | 助監督 | 今井 英人 |
| ームスタッフ | トレーナー | 鎌田 夏輝 |
| フ | マネージャー | 熊代 智子 |
| | 総監督 | 熊代 正志 |
| | 主務 | 吉井 徹 |
| | | |

| | | | | | | | 土粉 | 古井 徹 |
|-----|---------|---------|------------|----|-----|----|--------------|---------------------------------------|
| 背番号 | 計 ポジション | 選手名 | 生年月日 | 学年 | 身長 | 体重 | 前登録チーム | |
| 2 | DF | 前原 辰徳 | 1997/03/17 | _ | 173 | 63 | ファジアーノ冏 | 周山 U−18 |
| 3 | DF | 安田 拓馬 | 1996/03/04 | - | 180 | 70 | IPU·環太平 | 洋大学サッカー部 |
| 4 | DF | 内田 健太郎 | 1993/06/25 | - | 174 | 63 | 吉備国際大学 | 学サッカー部 |
| 5 | DF | 鳴海 達也 | 2000/08/15 | - | 182 | 72 | 秀岳館高等等 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 6 | FW | 山村 天侍 | 1998/04/17 | - | 170 | 68 | デッツォーラ島 | 島根E.C |
| 7 | MF | 齋藤 和磨 | 1990/09/15 | - | 175 | 66 | IPU·環太平 | 洋大学体育会サッカー部 |
| 8 | MF | 森迫 良太 | 1991/12/01 | - | 163 | 60 | 岡山龍谷高等 | 等学校 |
| 9 | FW | 中井 レアーズ | 1996/06/22 | - | 165 | 58 | 岡山県立玉野 | · 野光南高等学校 |
| 10 | FW | 宮澤 龍二 | 1988/08/23 | - | 173 | 63 | 桃山学院大学 | 学体育会サッカー部 |
| | FW | 高瀬 翔太 | 1992/06/02 | - | 170 | 65 | 秀岳館高等等 | 学校 |
| 13 | MF | 原田 顕介 | 1991/09/16 | - | 170 | 62 | H. レジェンズ | |
| 14 | DF | 山部 晃 | 1990/06/06 | - | 175 | 63 | R. K. Classi | c FC |
| 15 | MF | 鶴丸 貴之 | 1989/04/08 | _ | 165 | 61 | 吉備国際大学 | 学サッカー部 |
| 16 | FW | 田中 颯麻 | 2002/01/07 | - | 178 | 66 | 秀岳館高等等 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 17 | MF | 中川 知也 | 1998/02/20 | - | 173 | 63 | 岡山県作陽高 | 高等学校 高等学校 |
| 18 | FW | 福山 綾斗 | 2001/04/24 | - | 174 | 70 | 秀岳館高等等 | 学校 |
| 19 | MF | 水野 僚太郎 | 2000/04/06 | - | 171 | 65 | 岡山県作陽高 | 高等学校 高等学校 |
| 20 | GK | 岡本 心 | 2001/08/20 | - | 173 | 75 | 秀岳館高等等 | 学校 |
| 23 | DF | 岸本 凪 | 2001/07/01 | - | 166 | 66 | 岡山県作陽高 | 高等学校 高等学校 |
| 24 | MF | 田中 一真 | 2002/02/22 | - | 165 | 63 | 秀岳館高等等 | 学校 |
| 27 | DF | 成瀬 利通 | 1990/06/23 | - | 177 | 70 | 吉備国際工 | 華 |
| 28 | DF | 秋守 蓮 | 2001/09/11 | - | 179 | 68 | ファジアーノ冏 | 岡山 U−18 |
| 29 | MF | 山本 拳志 | 1997/10/29 | - | 160 | 63 | IPU·環太平 | 洋大学サッカー部 |
| 30 | GK | 滝 裕徳 | 1986/06/07 | _ | 182 | 80 | 高知ユナイテ | ッドスポーツクラブ |
| 33 | MF | 後藤 拓歩 | 1997/04/28 | - | 166 | 65 | 吉備国際大学 | 学サッカー部 |
| ユニフ | オーム | | シャツ | ショ | ーツ | ; | ストッキング | |
| | | [正] | 赤 | Ę | 黒 | | 赤/黒 | |
| | FP — | [副] | 白 | 白 | | | 白 | |
| | 0.14 | [正] | 水色 | 水 | .色 | | 水色 | |
| | GK — | 〔副〕 | 黄色 | 黄 | 色 | | 黄色 | |
| | | | | | | | | - |

IPU・環太平洋大学サッカー部

学生代表

| 役員・チームスタッフ |
|------------|
|------------|

| 監督 | 桂 秀樹 |
|----------|--------|
| コーチ | 坂手 雅斗 |
| コーチ | 清水 健太 |
| コーチ | 降屋 丞 |
| フィジカルコーチ | 江波戸 智希 |
| トレーナー | 小玉 京士郎 |

| 背番号 | ポジション | 選手名 | 生年月日 | 学年 | 身長 | 体重 | 前登録チーム |
|---------|-------|--------|------------|------|----------|----|--------------------|
| 1 | GK | 井上 聖也 | 1998/06/25 | 4 | 183 | 83 | 環太平洋大FC |
| 2 | DF | 保田 稔之介 | 1999/04/30 | 3 | 179 | 72 | 私立清風高等学校 |
| 3 | DF | 時長 勇樹 | 1998/05/02 | 4 | 174 | 68 | 環太平洋大FC |
| 6 | DF | 宮本 一貴 | 1998/04/11 | 4 | 178 | 73 | 環太平洋大FC |
| 7 | MF | 佐々木 敦河 | 1998/06/19 | 4 | 176 | 67 | 明徳義塾高等学校 |
| 8 | FW | 鍜治川 友貴 | 2000/01/26 | 3 | 170 | 63 | 翔英学園米子北高等学校 |
| 9 | MF | 谷 剛志 | 1998/10/28 | 4 | 182 | 74 | 環太平洋大FC |
| 10 | MF | 南野 心 | 1998/07/05 | 4 | 173 | 64 | 環太平洋大FC |
| 11 | MF | 恩塚 幸之介 | 2000/03/27 | 3 | 170 | 60 | 日章学園高等学校 |
| 12 | GK | 轟 大和 | 2001/04/03 | 1 | 182 | 74 | 嶋田学園飯塚高等学校 |
| 13 | MF | 伊藤 綾我 | 1999/08/04 | 3 | 174 | 63 | 愛媛県立今治東中等教育学校サッカー部 |
| 14 | DF | 林 龍正 | 1999/03/16 | 4 | 180 | 72 | 希望が丘高等学校 |
| 15 | DF | 増田 周大 | 1999/06/02 | 3 | 162 | 58 | 環太平洋大FC |
| 16 | MF | 永尾 成悟 | 2000/12/15 | 2 | 168 | 58 | 秀岳館高等学校 |
| 17 | MF | 上野 優汰 | 2000/10/31 | 2 | 166 | 64 | 嶋田学園飯塚高等学校 |
| 18 | MF | 山内 大河 | 1999/08/31 | 3 | 165 | 60 | 長崎県立国見高等学校 |
| 19 | MF | 長尾 泰成 | 2001/06/09 | 1 | 168 | 64 | V・ファーレン長崎 Uー18 |
| 20 | DF | 辻岡 佑真 | 2001/12/09 | I | 183 | 78 | 香川県立高松工芸高等学校 |
| 21 | GK | 塩澤 玲央 | 2001/11/07 | 1 | 175 | 68 | 桐生第一高等学校 |
| 22 | DF | 本田 昂慎 | 2000/02/16 | 3 | 182 | 73 | V・ファーレン長崎 U-18 |
| 23 | DF | 坂本 玲 | 2001/07/05 | I | 177 | 72 | ガイナーレ鳥取U-18 |
| 25 | FW | 中村 駿介 | 1998/08/07 | 4 | 181 | 78 | 環太平洋大FC |
| 27 | DF | 長井 季也 | 2001/10/18 | 1 | 170 | 62 | 愛媛県立今治東中等教育学校サッカー部 |
| 30 | MF | 曽田 一騎 | 2000/01/09 | 3 | 180 | 70 | 島根県立大社高等学校 |
| 33 | MF | 紙元 大翔 | 2002/02/16 | I | 163 | 62 | 徳島県立徳島商業高等学校サッカー部 |
| ユニフォーム | | | シャツ | ショーツ | | ; | ストッキング |
| — FP — | | [正] | 青 | 青 | | | 青 |
| | | 〔副〕 | 白 | 白 | | | 白 |
| — G K — | | [正] | 赤 | ī | 赤 | | 赤 |
| | | [副] | 黄色 | 黄色 | | | 黄色 |



岡山県サッカー選手権大会 栄光の軌跡

| 回 | 年度 | 優勝チーム | 準優勝チーム |
|------|-------|--------------|-------------|
| 第1回 | 昭和56年 | 岡山県教員団 | 三菱自工水島 |
| 第2回 | 昭和57年 | 川崎製鉄水島 | 作陽高等学校 |
| 第3回 | 昭和58年 | 川崎製鉄水島 | 三井造船 |
| 第4回 | 昭和59年 | 岡山県教員団 | 作陽高等学校 |
| 第5回 | 昭和60年 | 三菱自工水島 | 三井造船 |
| 第6回 | 昭和61年 | 三菱自工水島 | 岡山大学 |
| 第7回 | 昭和62年 | 東洋ベアリング | 作陽高等学校 |
| 第8回 | 昭和63年 | 三菱自工水島 | 岡山県教員団 |
| 第9回 | 平成元年 | 玉野光南高等学校 | 三菱自工水島 |
| 第10回 | 平成2年 | NTN岡山 | 岡山理科大学 |
| 第11回 | 平成3年 | 三菱自工水島 | 岡山理科大学 |
| 第12回 | 平成4年 | 岡山理科大学 | 玉野光南高等学校 |
| 第13回 | 平成5年 | 三菱石油水島 | NTN岡山 |
| 第14回 | 平成6年 | 作陽高等学校 | 川崎医療福祉大学 |
| 第15回 | 平成7年 | 作陽高等学校 | 吉備国際大学 |
| 第16回 | 平成8年 | 三菱自工水島 | 金光薬品 |
| 第17回 | 平成9年 | 三菱自工水島 | NTN岡山 |
| 第18回 | 平成10年 | 三菱自工水島 | 三菱石油水島 |
| 第19回 | 平成11年 | 三菱自動車水島FC | 吉備国際大学 |
| 第20回 | 平成12年 | 吉備国際大学 | 三菱自動車水島FC |
| 第21回 | 平成13年 | 吉備国際大学 | 日石三菱精製水島 |
| 第22回 | 平成14年 | 吉備国際大学 | 玉野光南高等学校 |
| 第23回 | 平成15年 | 吉備国際大学 | 作陽高等学校 |
| 第24回 | 平成16年 | 三菱自動車水島FC | 作陽高等学校 |
| 第25回 | 平成17年 | 三菱自動車水島FC | ファジアーノ岡山FC |
| 第26回 | 平成18年 | 三菱自動車水島FC | NTN岡山 |
| 第27回 | 平成19年 | 三菱自動車水島FC | 吉備国際大学 |
| 第28回 | 平成20年 | ファジアーノ岡山FC | 三菱自動車水島FC |
| 第29回 | 平成21年 | 三菱自動車水島FC | 吉備国際大学 |
| 第30回 | 平成22年 | IPU·環太平洋大学 | RKクラシック |
| 第31回 | 平成23年 | ファジアーノ岡山ネクスト | IPU·環太平洋大学 |
| 第32回 | 平成24年 | ファジアーノ岡山ネクスト | NTN岡山 |
| 第33回 | 平成25年 | ファジアーノ岡山ネクスト | 三菱自動車水島FC |
| 第34回 | 平成26年 | ファジアーノ岡山ネクスト | 三菱自動車水島FC |
| 第35回 | 平成27年 | ファジアーノ岡山ネクスト | 三菱自動車水島FC |
| 第36回 | 平成28年 | ファジアーノ岡山ネクスト | IPU·環太平洋大学 |
| 第37回 | 平成29年 | 三菱自動車水島FC | JXTGエネルギー水島 |
| 第38回 | 平成30年 | 三菱自動車水島FC | IPU·環太平洋大学 |
| 第39回 | 平成31年 | IPU·環太平洋大学 | 三菱自動車水島FC |

マスク着用・咳エチケットのお願い 🔹





マスクの着用を おねがいします



熱中症対策で マスクを外す 場合は、、、



屋外で人と十分な距離を (少なくとも2m以上)





咳エチケット! 袖でかくす、ティッシュでかくす



3つの「密」を避けよう 2密集



握手やハイタッチ、大声を出すのを控えよう



換気の悪い密閉空間を 避けよう



多くの人の密集する場所を 避けよう



近距離での密接な会話を 避けよう



体調がよくない場合 (例:発熱、咳、喉の痛み、 だるさ、味覚嗅覚の異常 などの症状がある場合)



入場ゲートで体温を測定し、 37.5度以上の場合は *入場いただけません。



スタジアムでは マスクの着用を お願いします